

2025年度

2020年度	学 部 名			専 門 課 程	一 年 制 ト ー タ ル 科	科 目 名		皮 膚 科 学	
	授 業 方 法		講 義	時 間 数	35	国 家 試 験 課 題		実 務 経 験 の あ る 教 員 に よ る 授 業	×
到 達 目 標		教員のエステ経験知識を交えながら、エステ・ネイル・メイクに必要な肌知識について深く学ぶ。							
教 科 書		皮膚科学							
授 業 内 容	4月	＜皮膚の基本知識＞ ・生体における皮膚の役割・皮膚の構造と働き							2 回
	5月	＜美容上大切な皮膚の6つの働き＞ ・皮脂膜・角質層バリア・皮膚ターンオーバー							8 回
	6月	・皮膚の働きのバランス ・布良のサイトの働き・毛細血管の働き・線維芽細胞							5 回
	7月	＜肌の美しさを損ねる要因＞ ・胃腸不調・生活習慣・紫外線・寒気・乾燥・加齢・女性のリズム・精神的ストレス							8 回
	8月	夏季休暇							回
	9月	＜様々な肌状態＞・ニキビ・肌荒れ ・肌意識の年代変化。・美しい肌・衰えた肌・色素沈着							8 回
	10月	＜肌と環境＞ ・肌と地域気候。・肌と気象の季節区分							2 回
	11月	＜肌分析＞ ・目的・肌チェック・肌タイプ							2 回
	12月								回
	1月								回
	2月								回
3月								回	
試 験 方 法		その教科の最終授業で試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。							
評 価 方 法		最終授業で行われた試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100～90点 A・・・89～80点 B・・・79～65点 C・・・64～60点							
そ の 他 予 習 ・ 復 習									

2025年度

学部名	専門課程 一年制トータル科	科目名	生理解剖学
授業方法	講義	時間数 30	国家試験課題 実務経験のある教員による授業 ×
到達目標	授業を通して、エステ・ネイル・メイクに必要な身体知識について理解する。		
教科書	生理解剖学		
授業内容	4月	＜進退の基本＞ ・身体の構成、身体的设计図、血液、物質運搬	2 回
	5月	＜骨格系、筋系＞ ・体区分、骨格の筋肉系	4 回
	6月	＜神経系＞ ・神経細胞、中枢神経、末梢神経	4 回
	7月	・感覚、内分泌系、呼吸器系	8 回
	8月	夏季休暇	回
	9月	循環器系、消化器系	8 回
	10月	・泌尿器系、生殖器系	4 回
	11月		回
	12月		回
	1月		回
	2月		回
	3月		回
試験方法	その教科の最終授業で試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。		
評価方法	最終授業で行われた試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100～90点 A・・・89～80点 B・・・79～65点 C・・・64～60点		
その他 予習・復習			

2025年度

2020年度

学部名	専門課程 一年制トータル科			科目名		生命活動とホメオスタシス	
授業方法	講義	時間数	18	国家試験課題		実務経験のある教員による授業	×
到達目標	授業を通して、エステ・ネイル・メイクに必要な身体知識について理解する。						
教科書	生命活動とホメオスタシス						
授業内容	4月						回
	5月						回
	6月						回
	7月						回
	8月						回
	9月						回
	10月						回
	11月	・生命活動と適応進化の歴史					4 回
	12月	・ホメオスタシスとは ・定義、発見、具体例					4 回
	1月	・ホメオスタシスを制御する仕組み					4 回
	2月	・ホメオスタシスを乱すストレス					6 回
3月						回	
試験方法	その教科の最終授業で試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。						
評価方法	最終授業で行われた試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100～90点 A・・・89～80点 B・・・79～65点 C・・・64～60点						
その他 予習・復習							

2025年度

学部名	専門課程 一年制トータル科	科目名	栄養学
授業方法	講義	時間数 15	国家試験課題 実務経験のある教員による授業 ×
到達目標	授業を通して、お客様のトータルケアを目的とした場合のエステ・ネイル・メイクの接客時に必要な栄養学の知識について理解する。		
教科書	栄養学		
授業内容	4月	＜栄養学の基礎知識＞ ・栄養の種類、5大栄養素、栄養価、栄養所要量	4 回
	5月	＜健康と栄養＞ ・栄養状態の判定、肥満、中・老年期の栄養	4 回
	6月	・サプリメント、食品添加物	7 回
	7月		回
	8月		回
	9月		回
	10月		回
	11月		回
	12月		回
	1月		回
	2月		回
	3月		回
試験方法	その教科の最終授業で試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。		
評価方法	最終授業で行われた試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100～90点 A・・・89～80点 B・・・79～65点 C・・・64～60点		
その他 予習・復習			

2025年度

2020年度

学部名	専門課程 一年制トータル科			科目名		運動生理学	
授業方法	講義	時間数	10	国家試験課題		実務経験のある教員による授業	×
到達目標	授業を通して、お客様のトータルケアを目的とした場合のエステ・ネイル・メイクの接客時に必要な身体の知識について理解する。						
教科書	運動生理学						
授業内容	4月						回
	5月						回
	6月						回
	7月						回
	8月						回
	9月	〈運動生理学〉とは 必要性、効果、筋肉について、筋収縮、筋疲労					2 回
	10月	呼吸、心臓と運動、メタボリックシンドローム、ストレス 〈運動とアンチエイジング〉筋肉と老化、骨関節					2 回
	11月	〈運動と代謝〉消費カロリー エネルギー代謝、糖質、脂質、たんぱく質、基礎代謝					2 回
	12月	〈運動プログラム〉 プログラム作成、種類、トレーニングの原則、運動強度					2 回
	1月	〈姿勢、ポジショニング〉 姿勢の維持、動作と姿勢の関係					1 回
	2月	〈運動の実際〉 ウォーキング、ストレッチの効用					1 回
	3月						回
試験方法	その教科の最終授業で試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。						
評価方法	最終授業で行われた試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100～90点 A・・・89～80点 B・・・79～65点 C・・・64～60点						
その他 予習・復習							

2025年度

2020年度		学部名		専門課程 一年制トータル科		科目名		化粧品学							
授業方法		講義		時間数		15		国家試験課題		実務経験のある教員による授業		×			
到達目標		授業を通して、エステ・ネイル・メイクの施術時に使用する化粧品の知識について理解する。													
教科書		化粧品学													
授業内容	4月		化粧品概論									1		回	
	5月		フェイシャル化粧品について									1		回	
	6月		ボディ化粧品について									1		回	
	7月		メイクアップ化粧品について									1		回	
	8月		夏季休暇											回	
	9月		ネイル化粧品について									2		回	
	10月		ヘアケア化粧品について									2		回	
	11月		フレグランス									2		回	
	12月		化粧品の原料									2		回	
	1月		化粧品に用いられる薬剤とその働き									3		回	
	2月													回	
	3月													回	
試験方法		その教科の最終授業で試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。													
評価方法		最終授業で行われた試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100～90点 A・・・89～80点 B・・・79～65点 C・・・64～60点													
その他 予習・復習															

2025年度

学 部 名		専 門 課 程 一 年 制 ト ー タ ル 科		科 目 名		美 容 技 術 理 論	
授 業 方 法		講 義	時 間 数	125	国 家 試 験 課 題	実 務 経 験 の あ る 教 員 に よ る 授 業	×
到 達 目 標		授業を通して、エステ・ネイル・メイクの技術について深く理解する。					
教 科 書		美容技術理論					
授 業 内 容	4月	エステティック概論					2 回
	5月	フェイシャル技術理論					7 回
	6月	フェイシャル技術理論					7 回
	7月	ボディ技術理論					4 回
	8月	夏季休暇					回
	9月	エステティック機器					10 回
	10月	救急法					26 回
	11月	脱毛理論					21 回
	12月	エステカウンセリング					16 回
	1月	ネイル技術理論					16 回
	2月	メイク技術理論					16 回
	3月						回
試 験 方 法	その教科の最終授業で試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。						
評 価 方 法	最終授業で行われた試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100～90点 A・・・89～80点 B・・・79～65点 C・・・64～60点						
そ の 他 予 習 ・ 復 習							

2025年度

学部名	専門課程 一年制トータル科	科目名	関連法規
授業方法	講義	時間数 10	国家試験課題 実務経験のある教員による授業 ×
到達目標	授業を通して、関連法規の知識を深く理解する。		
教科書	関連法規		
授業内容	4月	「法」の基礎知識	3 回
	5月	消費者保護について	1 回
	6月	人の身体に直接触れる職業に関する法律	2 回
	7月	経済行為に関する法律	2 回
	8月	夏季休暇	回
	9月	エステティック業界の統一 自主基準	2 回
	10月		回
	11月		回
	12月		回
	1月		回
	2月		回
	3月		回
試験方法	その教科の最終授業で試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。		
評価方法	最終授業で行われた試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100～90点 A・・・89～80点 B・・・79～65点 C・・・64～60点		
その他 予習・復習			

2025年度

学部名	専門課程 一年制トータル科	科目名	衛生管理
授業方法	講義	時間数	10
		国家試験課題	実務経験のある教員による授業
到達目標	授業を通して、衛生管理の知識を深く理解する。		
教科書	衛生管理		
授業内容	4月		回
	5月		回
	6月		回
	7月		回
	8月		回
	9月		回
	10月	公衆衛生、衛生管理	3 回
	11月	感染症	4 回
	12月	衛生管理の実践	3 回
	1月		回
	2月		回
	3月		回
試験方法	その教科の最終授業で試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。		
評価方法	最終授業で行われた試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100～90点 A・・・89～80点 B・・・79～65点 C・・・64～60点		
その他 予習・復習			

2025年度

学部名	専門課程 一年制トータル科	科目名	色彩
授業方法	講義	時間数	24
		国家試験課題	実務経験のある教員による授業
到達目標	授業を通して、ネイルやメイク、店内の装飾に関わる色彩の知識を得る。		
教科書	色彩		
授業内容	4月	色の基礎知識、カラーワーク、色の三属性	2 回
	5月	色の三原色、加法混色、減法混色	3 回
	6月	配色調和理論、色彩心理学	2 回
	7月	対比、同化	4 回
	8月	夏季休暇	回
	9月	インテリアカラーコーディネート	5 回
	10月	ファッションカラーコーディネート	8 回
	11月		回
	12月		回
	1月		回
	2月		回
	3月		回
試験方法	その教科の最終授業で試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。		
評価方法	最終授業で行われた試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100～90点 A・・・89～80点 B・・・79～65点 C・・・64～60点		
その他 予習・復習			

2025年度

学部名	専門課程 一年制トータル科	科目名	マナー
授業方法	講義	時間数 15	国家試験課題 実務経験のある教員による授業 ×
到達目標	授業を通して、就職後に必須である接客マナーを身につける。		
教科書	マナー		
授業内容	4月	身だしなみ、言葉遣い、態度、振る舞い	4 回
	5月	笑顔、あいさつ、電話対応の心得	3 回
	6月	基本動作	4 回
	7月	お客様への心遣い、クレーム処理、実習	4 回
	8月		回
	9月		回
	10月		回
	11月		回
	12月		回
	1月		回
	2月		回
	3月		回
試験方法	その教科の最終授業で試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。		
評価方法	最終授業で行われた試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100～90点 A・・・89～80点 B・・・79～65点 C・・・64～60点		
その他 予習・復習			

2025年度

学部名	専門課程 一年制トータル科	科目名	サロン経営学
授業方法	講義	時間数 10	国家試験課題 実務経験のある教員による授業 ×
到達目標	授業を通して、サロン経営者としての知識を深く理解する。		
教科書	サロン経営学		
授業内容	4月		回
	5月		回
	6月		回
	7月		回
	8月		回
	9月		回
	10月	サロン経営学、サロン開設のシュミレーション	4 回
	11月	サロン運営と管理	3 回
	12月	サロン繁栄のために、経営者としての心構え	3 回
	1月		回
	2月		回
	3月		回
試験方法	その教科の最終授業で試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。		
評価方法	最終授業で行われた試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100～90点 A・・・89～80点 B・・・79～65点 C・・・64～60点		
その他 予習・復習			

2025年度

学部名	専門課程 一年制トータル科	科目名	トータル又はフェイシャルの選択
授業方法	講義	時間数 210	国家試験課題 実務経験のある教員による授業 ○
到達目標	手技や機器を使用した、サロンレベルの技術を身につける。		
教科書			
授業内容	4月	フェイシャルエステ、スキンドールで手合わせ	6 回
	5月	クレンジング、洗顔、エステ機器操作	19 回
	6月	吸引、マッサージテクニック	13 回
	7月	マッサージテクニック、パック塗布	30 回
	8月	夏季休暇	回
	9月	肌カウンセリング、機器操作	19 回
	10月	アロマセラピー、特殊マッサージⅠ	25 回
	11月	パーツケア、エレクトロケア	24 回
	12月	パラフィンパック、リンパパターマッサージ	20 回
	1月	特殊マッサージⅡ	18 回
	2月	特殊マッサージⅡ	36 回
	3月		回
試験方法	その教科の最終授業で試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。		
評価方法	最終授業で行われた試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100～90点 A・・・89～80点 B・・・79～65点 C・・・64～60点		
その他 予習・復習			

2025年度

学部名	専門課程 一年制トータル科	科目名	トータル又はボディ及びワックス脱毛の選択
授業方法	講義	時間数 217	国家試験課題 実務経験のある教員による授業 ○
到達目標	手技や機器を使用した、サロンレベルの技術を身につける。		
教科書			
授業内容	4月	前操作 伏臥位(下肢、臀部)	6 回
	5月	前操作 伏臥位(背面)	18 回
	6月	前操作 伏臥位(下肢、腹、腕、胸)	9 回
	7月	前操作 全身マッサージ	19 回
	8月	夏季休暇	回
	9月	機器操作(G5,低周波)	20 回
	10月	リフレクソロジー、機器操作(サクション)	18 回
	11月	フットケア(ファイリング、跳ケア)	26 回
	12月	ショルダーマッサージ、パーツケア	36 回
	1月	ペディキュア、ロミロミ	34 回
	2月	スキャルプマッサージ、アロママッサージ	31 回
	3月		回
試験方法	その教科の最終授業で試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。		
評価方法	最終授業で行われた試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100～90点 A・・・89～80点 B・・・79～65点 C・・・64～60点		
その他 予習・復習			

2025年度

学部名	専門課程 一年制トータル科	科目名	メイクアップ
授業方法	講義	時間数 60	国家試験課題 実務経験のある教員による授業 ×
到達目標	メイクの基礎から応用までを学ぶ。		
教科書	教材として トニーズメイクのセット		
授業内容	4月	メイクアップベーシック (クレンジング、ベースメイク)	12 回
	5月	メイクアップベーシック (ファンデーション、ポイントメイク)	12 回
	6月	メイクアップベーシック (キュートorエレガント)	24 回
	7月	メイクアップベーシック (多色塗り)	12 回
	8月		回
	9月		回
	10月		回
	11月		回
	12月		回
	1月		回
	2月		回
	3月		回
試験方法	その教科の最終授業で試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。		
評価方法	最終授業で行われた試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100～90点 A・・・89～80点 B・・・79～65点 C・・・64～60点		
その他 予習・復習			

2025年度

学部名		専門課程 一年制トータル科		科目名		ネイル	
授業方法		講義	時間数	96	国家試験課題	実務経験のある教員による授業	○
到達目標		ネイルの基礎から応用までを学び、実践的な技術を身につける。					
教科書							
授業内容	4月	・ネイルケア (ポリッシュオフ、ファイリング、キューティクルケア)					8 回
	5月	・ネイルケア (赤ポリッシュ、フラワーアート)					12 回
	6月	・ネイル検定3級対策					12 回
	7月	・ネイル検定3級対策 ・ジェルネイル(基本操作、理論含む)					8 回
	8月	夏季休暇					回
	9月	・チップラップ					8 回
	10月	・チップラップ ・ネイル検定2級対策					8 回
	11月	・ジェル検定対策 ・ピーコック柄					12 回
	12月	・スカルプチュア					8 回
	1月	・チップオーバーレイ					8 回
	2月	・卒業制作(オーダーチップ作り)					12 回
	3月						回
試験方法	その教科の最終授業で試験を行う。 60点以上を合格とし、60点以下は追試を行う。						
評価方法	最終授業で行われた試験を基に、以下の成績に変換して評価を行う。 AA・・・100～90点 A・・・89～80点 B・・・79～65点 C・・・64～60点						
その他 予習・復習							